

記入例

(表)

蓄電池

様式第1号(第5条関係)

補助金交付申請書

↓窓口で申請した日付を記入

令和 7年 5月 15日

(宛先) 姫路市長

申請者

〒 670-8501

住所

姫路市安田四丁目1番地

申請書類には、必ず身分証明書の写しを添付してください。

訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き押しし訂正ください。

(修正テープ等不可)

フリガナ

ヒメジ イチロウ

氏名

姫路 一郎

電話番号

079-221-2468

緊急連絡先

079-221-△△△△

姫路市家庭用蓄電システム普及促進事業補助金の交付を受けたいので、姫路市家庭用蓄電システム普及促進事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

なお、本申請の手続きについて、下記の手続代行者を代理人と定め、その権限を委任します。

補助対象事業の内容	設置場所	姫路市安田四丁目1番地		
	設置住宅の所有者名	姫路 一郎		
	設置区分	☐ 1 既存住宅 ☐ 2 建売住宅 ☒ 3 新築住宅 (入居予定日 令和 7年 7月 30日)		
	蓄電システムの蓄電容量 (小数点以下2位未満切捨て)	3 . 50 キロワットアワー		
	工事請負契約事業者	☒ 1 姫路市内 ☒ 2 連携市町内 (契約事業者の所在する市町) ☐ 相生市 ☐ 加古川市 ☐ 赤穂市 ☐ 高砂市 ☐ 加西市 ☐ 宍粟市 ☐ たつの市 ☐ 稲美町 ☒ 播磨町 ☐ 市川町 ☐ 福崎町 ☐ 神河町 ☐ 太子町 ☐ 上郡町 ☐ 佐用町 ☐ 3 1、2以外		
	補助金の申請金額 (千円未満切捨て)	70 , 000 円		
	工事着工予定日	令和 7年 6月 1日		
工事完了 (引渡し) 予定日	令和 7年 7月 20日			
手続代行者	手続代行者名	法人名 担当者氏名	申請から交付決定までに約2週間かかるため、工事着工予定日は余裕を持って設定してください。(工事着工後の申請は受け付けません。)	
	手続代行者住所 (所在地)	連絡先		

蓄電システムの工事の着工(完了)予定日を記入してください。

※ 補助金交付決定通知前に家庭用蓄電システムの工事着工、又は家庭用蓄電システム付住宅の引渡しを行わないこと。

※ 実績報告書を当該会計年度の3月末日までに提出すること。

(裏)

1 太陽光モジュールの設置種別

☐	新設										
	既設 (設置年: 年)	太陽電池の公称最大出力 (小数点以下2位未満切捨て)									

増設の場合は、「1 太陽光モジュールの設置種別」に既設分の情報を、「3 太陽光発電システムの概要」に新設分の情報をそれぞれ記入してください。

2 蓄電システムの概要

(1) 製造者名 (メーカー名)	パナソニック株式会社													
(2) 蓄電システムの 型式名	PLJ-RC41035													
(3) 蓄電システムの 蓄電容量	3	.	5	0	kwh	×	1	台	=	3	.	5	0	kwh

(社)環境共創イニシアチブの登録済製品
一覧のパッケージ型番を記入ください。
(蓄電池の型式ではありません。)

3 太陽光発電システムの概要※新設の場合のみ、記入

(1) 製造者名 (メーカー名)	パナソニック株式会社																		
(2) 太陽電池モジュールの型式名	VBHN252WJ01																		
(3) 太陽電池モジュールの公称 最大出力と使用枚数	①	2	5	2	.	0	w	×	2	0	枚	=	5	0	4	0	.	0	w
	②				.		w	×			枚	=					.		w
(4) 太陽電池の最大出力	合 計		5	0	4	0	.	0	w	⇒		5	.	0	4	kw			

小数点以下2位未満は切捨ててください。

4 経費内訳

項目	金 額 欄 (円)	備 考
(1) 蓄電システム機器	5 5 0 0 0 0	
(2) 付属機器	1 5 0 0 0 0	
(3) 設置工事に係る費用	2 0 0 0 0 0	
小計(システム設置費用) A	9 0 0 0 0 0	(1) + (2) + (3)

項目	金 額 欄 (円)	備 考
(1) 太陽光モジュール	3 4 9 0 0 0 0	※「1 太陽光モジュールの設置種別」が「新設」の場合に記入すること。
(2) その他の費用	1 7 4 5 0 0 0	
その他の費用 小計 B	5 2 3 5 0 0 0	(1) + (2)

合計 A + B	6 1 3 5 0 0 0	値引きがある場合は、備考欄に値引き額を記入し、金額欄を調整し記入してください。
消費税	6 1 3 5 0 0	
契約書合計	6 7 4 8 5 0 0	